

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、14～19℃台を示し、平年並み～やや高め水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり6トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり10トンの水揚げで、前週の53%（前年並み）。橘湾地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり11トンの水揚げ（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり181kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。壱岐勝本地区では1日当たり6.3トンの水揚げで、前週の1.6倍（前年を上回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり2kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり35kgの水揚げで、前週の1.5倍（前年を下回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり16kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり669kgの水揚げ。北松生月地区では、ブリなどが1日1統当たり2.1トンの水揚げ。対馬西岸地区では、ブリなどが1日1統当たり215kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり31kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり50kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。北松小値賀地区では、ヒラマサが1日1統当たり11kgの水揚げで、前週の73%（前年並み）。野母地区では、マアジが1日1統当たり18kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- 延縄――北松小値賀地区では、キダイなどが1日1統当たり50kgの水揚げで、前週の1.6倍（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（4/14～4/18）5日間の沖合イカ釣は、船凍船は切揚。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～隠岐海峡～鳥取沖にかけて出漁した。

境港基地の小型イカ釣船 入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）